

第 61 回日本肺癌学会学術集会

感染対策のお知らせ

令和 2 年 10 月 29 日

第 61 回日本肺癌学会学術集会

会長 木浦 勝行

本大会では、現地開催にあたり下記の通り感染対策を行います。ご来場いただく皆様におかれましては、ご確認いただき、感染拡大防止にご協力くださいますようお願い申し上げます。

1. 入場時の対策

- ・トリアージシートの提出：受付にて、予めダウンロードして記入した「トリアージシート」を提出してください。受付時の健康状態、過去 2 週間以内の行動について申告していただきます。
- ・発熱チェック：発熱がある場合や咳・倦怠感等を有する場合は来場をご遠慮ください。総合受付にサーモセンサーを設置しますので、参加される日ごとに検温をしてください。
37.5 度未満→設置している「検温確認書」をお持ちいただき参加してください。
37.5 度以上→救護室にて腋下体温測定を行い、発熱が確認された場合は参加をご遠慮いただきます。
新型コロナウイルス感染疑いのある場合は、指定病院（岡山市立市民病院）と連携して直ちに診察を受けられるよう、体制を確保しています。
- ・マスク着用の徹底：来場の際には必ずマスク着用をお願いします。何らかの事情でマスクを着用されていない参加者様のご入場はお断りする場合がございますのでご了承ください。
- ・接触確認アプリ（COCOA）：お持ちのスマートフォンにインストールをお願いします。
- ・会期前後においては感染防止のための適切な行動（例：打ち上げ等における感染リスクのある行動の回避）をとるようご協力をお願いします。
- ・行動記録のお願い：発症時や万が一クラスターが発生した場合に備え、いつどこで誰と会ったか、記録をとるようお願いいたします。行動記録表のサンプルをご利用ください。

2. 消毒、換気の徹底

- ・こまめな手指消毒：各会場前にアルコール消毒液を配置しますので、ご利用ください。
- ・マイクの消毒：セッション毎に消毒をおこないますが、フロアからの質問や総合討論では使用後各自が備え付けのアルコールを使用しマイクの消毒をお願いします。
- ・換気：各施設ならびに各会場の窓、各会場の出入り口ドアは常時開放します。

各施設の換気能力、換気のガイドライン

ホテルグランヴィア 岡山	宴会場は外気を取り入れる空調システムを導入しており、常に空気の入れ換えを行っております。 厚生労働省の「換気の悪い密閉空間を改善するための換気の方法」により定められた基準値を順守いたします。 こまめな扉の開放等、定期的な換気を実施いたします。
岡山コンベンション センター	各室に設置している空調換気扇を常時稼働させることで、1 時間で室内の空気を外気と入れ替える回転率がそれぞれ中小会議室では 3 回転以上イベントホールでは約 10 回転（このうち内気循環を除く外気のみについては最

	<p>大約 4.6 回轉)、コンベンションホールでは約 12 回轉 (同じく最大約 4.7 回轉) となります。</p> <p>※当館はビル管理法における空気環境の調整に関する基準に適合しており、必要換気量 (1 人あたり毎時 30 m³) を満たすよう可變的に自動運転を行っています。</p>
ANA クラウンプラザ ホテル岡山	館内及び施設内・宴会場内は空調外気循環にて 1 時間に約 6 回換気
岡山シティミュージアム	1 時間に 9.5 回の換気
岡山県医師会館	30 分に 1 回換気

3. 施設や会場内での空間確保、感染予防

- ・密とならない対策：各講演会場の席数は最大収容数の約 1/3 を目安に前後左右の距離を取り配置しています。全員懇親会は控えさせていただきます。また、休憩時間等での交流も極力お控えください。
- ・手渡し配布は原則行いません：必要な資料等は施設内に積み置きますので、お手数ですが各自でお取りください。
- ・展示会場での感染対策：混雑状況による入場制限や、飲料提供の一部制限を行います。